

日中韓女性史国際シンポジウム—女性史・ジェンダー史からみる東アジアの歴史像—
(総合女性史学会主催；中国女性史研究会協力；ジェンダー史学会協賛)

- 日時 2013年11月16日(土)・17日(日)
- 会場：青山学院大学・青山キャンパス17号館
3F 17301 (特別プログラム)、4F 17411 (シンポジウム)
- 参加費 2000円(学生・修士1500円)、同時通訳および翻訳原稿集(日・中・韓・英)あり。
- 会場の都合で申込制となっております。お申し込み・お問い合わせは総合女性史学会まで。※メール sogojyoseishi@yahoo.co.jp

スケジュール

○11月16日(土)

11:00~12:00 3F 17301

特別プログラム キャサリン・宇野(テンプル大学)「南アジア・東南アジアの女性史と東アジア女性史の比較」

12:00~ 受付 4F 17411 (会議場)

13:00~13:15 主催者あいさつ

13:15~13:45 記念講演：宋連玉(青山学院大学)

13:45~17:15 セッション1 (5~9世紀) 女帝・女王・女性権力者の存在形態と国家
・姜英卿 カン ヨンギョン (朝鮮史・淑明女子大学、韓国女性史学会会長)「善徳女王(632-647)の即位背景と統治性格」

・李貞徳 リー ジェンドー (中国史・台湾中央研究院歴史語言研究所)「女主の世界 — 6世紀・比丘尼の生涯から」

・義江明子 (日本史・帝京大学)「日本古代の女帝と社会 — 転換期としての8世紀を中心に」

18:00~ レセプション・パーティー (参加費 3500円)

○11月17日(日)

8:30~ 受付

9:00~12:30 セッション2 (10~18世紀) 家と婚姻、相続

・五味知子 (中国史・日本学術振興会)「中国「近世」の女性と家」

・豊島悠果（朝鮮史・神田外語大学）「高麗・朝鮮時代の婚姻と相続 — 朝鮮後期の変化を中心に」

・久留島典子（日本史・東京大学史料編纂所）「日本中世後期の婚姻と家」

12:30~13:30 昼食

昼食時に映像上映あり（「東アジアを移動する原節子」）

13:30~17:00 セッション3（19~20世紀）移動と労働

・池川玲子（日本史・東京女子大他非常勤）「『満洲』農業移民におけるジェンダー — 政策・実態・メディア」

・奇桂亨 キ ゲヒョン（朝鮮史・漢陽大学亜太地域研究センター）「ジェンダーからみた中央アジアへのコリアン移住—行為者としての女性の経験と歴史的記憶」

・金一虹 ジン イーホン（中国史・南京師範大学金陵女子学院）「南洋の移民—中華民国期東南アジアへの中国女性移住労働者」

17:00~17:10 閉会の辞

○本シンポジウムは国際交流基金の助成事業です。

江上幸子（フェリス女学院大学）